

南場 智子
ブレン

氏の

投資者のアドバイスが
経営者を育てていく



株式会社ディー・エヌ・エー
代表取締役
南場 智子氏

村口さんは時々私の鼻っばしを折ることを忘れません。事業計画を修正し、とうとうと説明した私に対して、「随分と頭の悪い事業計画ですね」とおっしゃいました。少なからずムツとした私を見て、慌てたフリをなさるところは手ごわい方です。でも、私のようなよちよち歩きの経営者が大きな試験や転職を迎えたときには、いつも村口さんの暖かい励ましや厳しい叱咤があることを忘れません。

出品者の身元確認を行うなど安全かつ信頼性の高いオークションサイトとして評価の高いDeNAの「ビッターズ」。DeNAを率いる南場智子氏は、大手コンサルティングファーム、マツキンゼーのパートナーから起業家への道を選んだ。豊富なコンサルタント実績や米国留学の経験から、彼女の人脉は非常に幅広いものがある。そして南場氏にとって他に替えがたい人物が、DeNAにも出資するベンチャーキャピタリストの村口和孝氏だ。

村口氏は学生時代からベンチャーキャピタリストを志し、14年に渡る業界経験と10件以上の成功実績を持つベンチャーキャピタリスト界の第一人者である。そんな2人が出会ったのは、南場氏がマツキンゼーに在籍しながら起業をめざしていた99年初夏のこと。「たまたま私の友人が南場さんとも知り合いで、相談に乗ることになったのです。私の自宅近くの駅前にある喫茶店で2時間くらい話し合ったことを今でもよく覚えています」

その後、南場氏は8月にマツキンゼーを退職、本格的なサイト立ち上げ作業に入り、11月には「ビッターズ」をスタートさせる。その間に村口氏は何度も南場氏と話し合う機会を設け、経営戦略や企業経営ノウハウなどに関



日本テクノロジーベンチャーパートナーズ投資事業組合
ベンチャーキャピタリスト
村口和孝氏

1958年生まれ。84年慶應義塾大学卒。野村證券系ベンチャーキャピタルを経て、98年日本テクノロジーベンチャーパートナーズを設立し、同年11月に日本初の投資事業有限責任組合を設立登記する。

情報の収集や動向分析に余念がない。帰国後の報告会には多くのベンチャー経営者が集まるといふ。

「ベンチャー企業は大企業と違って社内のリソースが少なく、経営者は目先のビジネスで手一杯になってしまうことが多い。でも、ネットの世界は刻々と変化していて、スピーディーに次のビジネスを展開しないと生き残れない。だから、私は情報のやりとり以外にも、俯瞰的な立場にある私と議論することによって、自社のビジネスを再認識し、新たな経営ビジョンの構築に役立てればと思っています」

するアドバイスをしていたのである。
**議論をきっかけに
新事業をスタート**
ハイテク関連ベンチャーへの投資・育成をメイン業務とする村口氏は、数カ月に1度は海外視察に出かけるなど最新

が確実なビジネス」とアドバイスをしたことが、南場氏が以前から計画していた新規事業を具体化させるきっかけの一つとなった。それが昨年7月に開始したネットオークション専用のプラットフォーム提供事業であり、今のDeNA成長の原動力となっている。